

解答

（4）（5）（6）（7）
D ウ エ
ウ エ
E エ
F ア
妖精が、影をなくす（こと）
またおばあさんが、むずかしい、かなしそうな顔をするような気が、したから
妖精と会えていた。
イ

（3）（4）（5）（6）（7）
D ウ エ
ウ エ
E エ
F ア
夜を背景に、工場のライトが煌々と輝くパッケージ写真
確かに夜の
ア
保管
b 断

三

（1）（2）（3）（4）（5）
イ
夜を背景に、工場のライトが煌々と輝くパッケージ写真
確かに夜の
ア
保管
b 断

（5） 初め：自分の身体 終わり：になること

解説

（6） 線部③の前にある「ねえ、どうしてなの？ いつから、妖精とは、会えなくなっちゃったの？」それとも、さいしょから、会えなかつたの？」という質問に対し、「いいえ、むかしは、ちがつたのです……」と答えていることから、むかしは「妖精と会えていた。」ことがわかります。

（7） 線部④を含む一文から、カゲルのとてもこまつたようすを見て、ナナミはそれ以上なにもきげなくなつたことがわかるので、選択肢イが選べます。

（1） 線部①の前から筆者の考える理由がわかります。植物は、どの山や野原を見ても枯れて朽ちていくものなのに、私たちが食べる野菜だけは腐ることを指摘し、植物という点では同じだから「枯れる」のがふつうなのではないでしょうか。と述べていることから、選択肢ウが選べます。

（4） 最後の二段落から作者の感じている思いが読み取れます。自然の摂理、植物の生理のうえでは、腐ることはあり得ず、腐る野菜というのは、植物本来の姿ではないことを述べ、市場に出回っているほとんどの野菜は、野菜の生理を持たない食べ物であることを説明しています。生態系を壊すような食べ物を口にすることで、私たちの人間の生理にも影響をもたらすのではないかと考えていることから選択肢エが選べます。

二

解説